

高齢受給者証が更新されました

国民健康保険での、70歳以上74歳以下の国保加入者の方が、医療機関にかかる際に提示する「高齢受給者証」の有効期限が7月31日までのため、8月1日から翌年の7月31日までお使いいただく受給者証を7月中旬に納付書と一緒に送付しました。

国民健康保険高齢受給者証			
交付年月日 平成24年8月 1日			
記号	島47	番号	00000000
世帯主	住所		
	氏名		男女 男 女
対象被保険者	氏名		男女 男 女
	生年月日	昭和〇年△月××日	
一部負担金の割合			
発行期日		平成24年8月1日	
有効期限		平成25年7月31日	
保険者番号並びに保険者の名称及び印		会津坂下町	印

70歳以上74歳以下の方



医療機関での負担割合です。表示方法については下の表をご覧ください。

有効期限は**平成25年7月31日**となります。ただし、75歳になる方は誕生日前日までとなります。

医療機関にかかった時に支払う一部負担金は、下の表のように平成23年中の所得に応じて「3割負担」と「2割負担（平成25年3月31日までは1割負担）」に区分されています。

医療費負担割合	負担区分	該当者の判定基準
2割 (平成25年3月31日までは1割)	低所得Ⅰ	世帯主及び国保被保険者全員が住民税非課税で、その世帯の判定対象者の各所得が必要経費・控除（年金の所得は控除額を80万円として計算）を差し引いたときに0円になる方
	低所得Ⅱ	世帯主及び国保被保険者全員が住民税非課税の方
	一般	住民税課税の世帯の方で一定以上所得者区分にあてはまらない世帯の方
3割	一定以上所得者	70歳以上の国保被保険者のうち、1人でも課税所得が 145万円以上の人 が同一世帯にいる方

なお、制度改正に伴い、上の表の「低所得Ⅰ」「低所得Ⅱ」「一般」にあたる方は、**平成25年4月1日から負担割合が2割に変更になります**ので、ご注意ください。

※「一定以上所得者」のうち、下の条件に該当する方は**申請により**「一般」区分と同様になります。

70歳以上74歳以下の国保被保険者
上記の該当者が1人の世帯で、総収入383万円未満
上記の該当者が2人以上の世帯で、総収入520万円未満

「限度額適用認定証」「標準負担額減額認定証」の申請について

国民健康保険に加入している方が、入院や継続した療養の際に利用する「限度額適用認定証」及び、「標準負担額減額認定証」の有効期限が7月31日となっています。これらの認定証は**自動継続となりません**ので、引き続き該当する方（8月1日以降も継続して入院や療養中の方）や、新たに必要となる方は、**認定証の交付申請を忘れずに行ってください**。



【問い合わせ先 保険年金班（④番窓口）TEL 84-1501】

戸籍の窓口

6/21～7/20届出分

お誕生おめでとう

地区名前（保護者）
 長井佐藤 翔（剛）
 村田齋藤 稜太（公一）
 原広瀬 琉愛（隆信）
 福原塚原 新大（成佳）
 緑町大和田 優依（隆之）

ごめい福をお祈りします

船窪内海 猛（82歳）
 御池田青島 勝雄（83歳）
 大上小柳 吉次（81歳）
 朝立小野 トキ子（75歳）
 中村目黒 光務（75歳）
 新町佐藤 啓志（59歳）
 茶屋町矢部 敦（64歳）
 牛沢渡部 テル（81歳）
 船窪鈴木 和子（77歳）
 立川慶徳 一成（75歳）
 新町石高 邦俊（38歳）
 八日沢佐藤 佐平（81歳）
 青津小池 シゲノ（91歳）
 勝方渡部 セツイ（83歳）
 中村佐藤 ミエ（89歳）
 中政所佐瀬 テル子（98歳）
 長井関口 テツ（96歳）
 樋渡山内 マサノ（90歳）
 気多宮佐藤 幸司（85歳）
 中政所齋藤 宗吉（86歳）
 宇内笹沼 タツエ（88歳）

※ 掲載を希望されない方は、「戸籍の届書」を提出する際に、戸籍の担当に申し出てください。

8月の保健ガイド



会津坂下町健康管理センター ☎83-1000

8月11日（土）～9月14日（金）までの情報をお知らせします。

乳幼児健康診査

場所 会津坂下町健康管理センター
 持参品 母子健康手帳・乳幼児健康管理手帳
 受付時間 午後1時～1時30分

事業名	月日	対象者
4か月児	9月11日（火）	平成24年4月15日～5月14日生
2歳6か月児	8月28日（火）	平成22年2月・3月生
3歳6か月児	8月23日（木）	平成21年2月・3月生

むし歯予防フッ素塗布

場所 会津坂下町健康管理センター
 持参品 母子健康手帳・フッ素塗布受診券
 受付時間 午後1時～1時30分

事業名	月日	対象者
1歳	9月7日（金）	平成23年6月・7月生
2歳		平成22年8月・9月生
3歳		平成21年8月・9月生
4歳		平成20年10月・11月生

休日救急診療当番

※ 変更になる場合があります。

8月12日（日）	あかぎ内科消化器科医院	☎83-0303
8月19日（日）	渡辺医院	☎83-3125
9月2日（日）	佐藤整形外科医院	☎83-1155

救急病院

坂下厚生総合病院 ☎83-3511

県医師会のホームページでも確認できます。
<http://www.e-sense.ne.jp/~ken-ishikai/>



第1回会津坂下町スポーツ交流大会で、ソフトボール準優勝だったゴールデンアップーズ（金上）の集合写真。怖い顔つきになり易い集合写真で、なぜかみんな満面の笑み。どんな声かけをして撮ったのか!?

町の人口と世帯（7月1日現在）

人口……16,979人（-12）
 男……8,098人（-8）
 女……8,881人（-4）
 世帯数……5,381戸（+5）

今月の納税【納期限8月31日（金）】

●町県民税 ●介護保険料
 ●住宅使用料 ●後期高齢者保険料
 ●国民健康保険税 ●児童福祉負担金
 ●上・下水道・農業集落排水使用料

【休日の水道修理当番】

（8/11～9/14）

8/12日～16日・19日・26日
 あいづリフォーム TEL83-2693
 9/2日・9日
 ハツ橋設備 TEL27-3925



七月六日・七日の両日、御田植祭が行われた。
六日から七夕書道展が開かれ、七日には伝統の早乙女踊りや神輿渡御など、様々な催しが行われた。
神輿渡御では、「てんぐ様」の格好や白装束に身を包み、栗村稻荷神社で神事を行った後、てんぐ様を先頭に町内を練り歩いた。
早乙女踊りは、今年も伝統の踊りを継承した大人の保存会メンバーと会津農林高校生徒たちが定林寺、町役場前、台ノ宮公園の三カ所で披露奉納された。
会津農林高校は今年から正式に「会津早乙女踊り保存クラブ」を創設し、33人が活動している。当日は、メンバー中22名が約1か月間の練習の成果を披露した。



御田植祭

栗村稻荷神社

諏訪神社境内にある中央相撲場では、第55回御田植祭奉納親善相撲大会が開かれ、町内の小、中学生約50人が参加した。

あいにくの雨にもかかわらず力強くぶつかり合う、迫力ある取り組みにたくさんの声援が飛んでいた。
成績は以下のとおり。

【小学生の部】

【団体】

優勝 坂下小学校 A
準優勝 若宮小学校 A
第三位 金上小学校 A
第三位 坂下小学校 B

【個人】

優勝 宇内 裕仁(坂下小)
準優勝 板橋聖一郎(坂下小)
第三位 蓮沼 孝英(金上小)
第三位 木戸 翔太(金上小)

【中学生の部】

【個人 1年】

優勝 増田 圭吾(坂下中)
準優勝 佐藤 一晟(坂下中)

【個人 2年】

優勝 上野 優人(坂下中)
準優勝 田崎 翔央(坂下中)

【個人 3年】

優勝 三星 治輝(坂下中)
準優勝 宮下 聖生(坂下中)

【オープン】

優勝 宮下 聖生(坂下中)
準優勝 上野 優人(坂下中)
第三位 三星 治輝(坂下中)

